

「働くことでつながっている!」 X2ひる



連合が提起する
「働くことを軸とする安心社会」
 ってどういうこと!?

人は働くことで人とつながり、社会に参加できる。その実感が日本に安心と活力を与えます。連合は、働くことに最も重要な価値を置く社会をめざしています。

連合会長 古賀 伸明

不安だらけの今の世の中 もっと安心してくらしたい!

「働く人たちが」が支え合い、税金や社会保険費を払うことで成り立っている...だから「働くこと」が軸になるんですね!職場にも、家庭にも、政治の場にも広めていって、国民的な議論を呼び起こしましょう。

仕事も就職も医療も年金も...不安だらけの世の中ですが、一人で悩んでいても、他人任せにしても、何も解決できません。連合の考える「働くことを軸とする安心社会」という社会像について、みんなで一緒に話し合いたいと思っています。

「働くことを軸とする安心社会」
 をみんなで実現しましょう!

雇用につながる「安心の橋」を架けて、「働くことを軸とする安心社会」をつくらう。

会社での仕事や、地域のボランティア、炊事洗濯といった家事労働。私たちの日常は多くの人たちが働き、互いに支え合うことで成り立っています。しかし、失業や就職難、家庭の事情など、働きたくても働けない現実もあります。さまざまな困難を取り除き、「働きたい」という思いを実現するには、雇用につながる5つの「安心の橋」が必要です。



「安心の橋」を架けて、誰もが働き、つながることができるようになれば、人々は生き生きとやりがいを持って働いて、安心してくらすことができ、社会は活力を増していきます。